

第91回 厚別区地域包括ケア連絡会

テーマ アドバンス・ケア・プランニング（ACP）

とき 令和2年10月14日(水) 18:00~19:00 (終了予定)

開催方法 オンライン研修（ZOOMを使用）

※研修参加にあたってはパソコンまたはスマートフォンが必要となります。

※今回の研修は講義式の研修のためウェブカメラがなくても参加可能です。

◆◆◆◆◆ 内 容 ◆◆◆◆◆

【講師】 札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーション
所長 増田 陽介様

日本は現在、世界のどこも経験したことのない超高齢社会に突入しています。超高齢者の疾患特性等により、これまでの「治す医療」から「治し支える医療」への転換が求められている中で、住み慣れた地域や在宅で最期を迎えるなど、ご自身の療養についての希望を持つ人も増えています。2007年に厚生労働省から「終末期医療（注：現在は「人生の最終段階における医療」）の決定プロセスのガイドライン」で、患者本人の意思が最大限尊重されることが明記されましたが、この一方で、日常臨床においては、「人」を支える姿勢やそのスキルについて、ほとんど蓄積がない状況といえます。本人の意思を医療・介護現場でどのように確認していくのか、地域全体でどのように思いを共有していくのかを考える機会としたいと思います。
※本研修は令和2年2月に予定していた研修です。

- 参加費：無料
- 参加申込締切：10月12日(月)までにお願い致します。
- 申込方法：氏名（ふりがな）、所属、職種を記載の上、E-mailにて msw3@hibarigaoka-hp.jp にご連絡ください。
申し込みのmail先に研修時のミーティングURL、ID、パスワードを返信いたします。
※職場等で1パソコンで複数の方が参加される場合はお手数ですが、申し込み時に参加者の氏名を複数記載ください。
- 当日は時間の関係から質疑応答はありません。質問については申し込み時に記載ください。
研修終了後の質問についても必要時はメールにてお問い合わせください。

(事務局)札幌ひばりが丘病院 担当：徳永

TEL 011-894-7070

FAX 011-894-7657

E-mail msw3@hibarigaoka-hp.jp



主催：札幌市医師会厚別区支部
在宅医療・介護等に係る啓発等事業